

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

施設名 山梨県笛吹川フルーツ公園
所管課 県土整備部 都市計画課
指定管理者 笛吹川フルーツ公園マネジメントグループ
構成団体 株式会社アルプス、株式会社アメニス、株式会社東勝緑産

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間			委託料総額 (単位:円)	
財団法人 山梨県公園公社	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	746,082,000
山梨市フルーツパーク 株式会社		H21.4.1	～	H26.3.31	5年	1,116,869,000
山梨市フルーツパーク 株式会社		H26.4.1	～	H31.3.31	5年	1,130,512,000
笛吹川フルーツ公園マネジメントグループ		H31.4.1	～	R5.3.31	4年	863,076,000

2 施設の概要

所在地	山梨市江曾原1488
設置年月日	平成7年10月7日
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例
設置目的	(1)都市公園としての①～④の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること ④果樹にふれあう場を提供すること (2)主宰事業の実施を通じて、果樹に関すること等を学ぶ機会を提供すること (3)果樹の展示を通じて、果樹にふれあい、果樹を学ぶ場を提供すること
主な業務の内容	(1)公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務 (2)有料施設の利用承認に関する業務 (3)生活環境の緑化、くだものの振興業務 (4)県が実施するイベント等への協力
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 19.5ha ○施設の内容 ・フルーツミュージアム ①くだもの館(延床面積3,492㎡、鉄骨造+RC地上1階地下1階) ②わんぱくドーム(延床面積1,141㎡、鉄骨造+RC2階建) ③くだもの工房(延床面積1,825㎡、鉄骨造+RC地上3階地下1階) ・管理ヤード(管理棟193㎡、車庫・作業棟149㎡ RC造地上1階、管理温室524㎡ ガラスハウス) ・ステージ広場 ・入り口広場 ・遊具広場 ・水利用施設(噴水施設等) ・駐車場(第1～2)
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	平成25年3月15日 温室を廃止し、遊具を設置、展示物の一部を撤去しベビー休憩室を設置 工事金額85,000千円

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収入合計	227,420,551	235,250,111	219,421,624	225,003,949	225,684,430	
支出合計	227,292,545	244,089,961	214,404,760	224,962,051	220,579,338	
収支差額	128,006	△ 8,839,850	5,016,864	41,898	5,105,092	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
利用実績	445,218人	478,043人	472,826人	333,409人	390,308人	入場者数、 事業参加者数の合計
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかとい えば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和3年度)

運営目標の指標

- > 利用者数 目標値:350,000人 → 実績値:390,308人
- > 有料施設利用者数 目標値:1,500人 → 実績値:2,413人

コロナの影響により令和2年度に実施しきれなかったことを含め、3年目をステップ&ジャンプ期「みんなでつくるフルーツのある都市公園への挑戦」のテーマをもとに

1) 地域を巻き込んだ取組みの充実(地域出店者多数のイベント開催、民活区域との連携強化、各種イベントでの地域商品の販売強化等)

2) 観光拠点としての取組みの加速と情報発信(広報活動強化、地域観光情報の発信強化等)

の2つの重点活動を設け、運営管理を行った。イベント自粛期間以外はすべての振興事業を実施し、地域の方々と共に考え実現する共催型イベントも多数開催することで、目標を大幅に上回る実績をあげることができた。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和3年度)

新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止となった為、利用者数はコロナ禍前を下回ったが、コロナ対策を踏まえたイベントを開催することで利用者が増加し、前年度を上回り、目標値に達することができた。

都市公園における市民の憩いの場の提供のための事業及び緑化の啓発・普及及びくだものに関する振興のための事業について、目標値を上回る実績となり評価できる。

また、適切な管理運営や地域を巻き込んだ取組みを実施したことで、利用者からは高い満足度を得られている。

コロナ禍でも安心・安全に利用できる取組みと情報発信及び、地域との連携を行い、利用者の満足度を高めるよう努めること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和3年度)

園内や各施設で感染拡大防止対策を実施し、利用者が安心して来園ができ、安全に利用できる環境づくりに努めた。

適切なコロナ対応を行うとともに、利用者離れが起きないように、地域とも連携しながら事業を実施した。

イベントについては、出店者に感染防止対策の徹底を要請し、十分に対策をとるなかで開催し、利用者の満足度も高く、来園者の増加につながった。

情報発信についても、ホームページの更新頻度を高め、利用者にとってわかりやすいイベントページや施設案内、駐車場案内等を行ってきた。またSNSでの情報発信頻度も高め安心・安全であることはもちろんのこと、目的をもってご来園いただける状況となった。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

施設名 山梨県笛吹川フルーツ公園
 所管課 県土整備部 都市計画課
 指定管理者 笛吹川フルーツ公園マネージメントグループ
 構成団体 株式会社アルプス、株式会社アメニス、株式会社東勝緑産

1 利用状況 (単位:人、%)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	公園利用者数	445,218	478,043	472,826	333,409	390,308
	(うち事業参加者数)	(45,940)	(63,256)	(75,094)	(35,563)	(112,924)
	利用者数合計	445,218	478,043	472,826	333,409	390,308
	目標値	410,000	470,000	450,000	300,000	350,000
	実績/目標割合	108.6%	101.7%	105.1%	111.1%	111.5%
	目標値の設定方法	令和元年度は、過去実績(平成30年度を含まず)より微増で設定。 令和2年度は、当初目標より新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み目標を年度中に下方修正。 令和3年度35万人=コロナ渦でない状態のR3年度目標人数(49万人)×減少率(65.8%)＋工夫による増加人数(3万人)で設定。				
利用率	稼働率等(利用率)	1,220人/日	1,310人/日	1,295人/日	913人/日	1,069人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者数/営業日数(公園)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)山梨県御勅使南公園
----------	--------------

3 補修工事等の状況(令和3年度) (単位:円)

県	くだもの広場天窓改修工事	74,076,200
県	屋外灯改修工事74基外2件	98,566,732
管	入口広場袖部漏水工事	660,000
管	自動火災報知機交換他工事	586,850
管	芝生広場3面ポール屋外時計修復工事外47件	6,542,851

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和3年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
17	随意契約	売上額の20%	2,204,142	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

6 利用者満足度

実施方法等	実施時期:令和3年4月～令和4年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート及びQRコードによるWebアンケート 回答数:1,686人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
樹木や芝生の管理状況	76.8%	22.5%	0.4%	0.3%
トイレや休憩所の清潔さ	61.5%	33.1%	3.7%	1.7%
施設(ベンチや園路等)の利用しやすさ	65.2%	30.5%	3.7%	0.6%
園内外の案内(サイン等)、情報のわかりやすさ	58.7%	34.6%	6.2%	0.5%
防犯や安全性(遊具等含む)	62.2%	35.6%	1.7%	0.5%
スタッフの対応	67.7%	29.2%	2.2%	0.9%
催し物・イベント等の充実度	75.9%	22.6%		1.5%
施設全般の満足度	75.2%	23.1%	1.3%	0.4%
利用者の主な意見	<p>【樹木や芝生の管理状況/トイレや休憩所の清潔さ/施設の利用のしやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもきれいな公園で過ごしやすかったです。 ・管理が行き届いている安心して過ごすことができます。 ・雨でも遊べて良いと思った。 ・季節のお花がきれいに植えられていて、感動しました。さらに増えるとなお良い。 ・トイレが汚い。 ・水遊び場の水のごりが改善されると嬉しいです。 ・駐車場がもう少し多くあるとうれしいです。 ・ドーム内のベンチが少ない。 ・喫煙所はトイレ等からもっと離して欲しい。 ・超小型犬のドッグランが欲しい。 <p>【園内外の案内、情報のわかりやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広いのでわかり易い案内表示があれば助かります。 <p>【スタッフの対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの方の対応がとてもよいです。 <p>【催し物・イベント等の充実度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのイベントや飾りなど一年中楽しんで子供がいるのでありがたいです。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で大変だとは思いますが、また来たいので頑張ってください。 			
利用者の意見への対応	<p>【樹木や芝生の管理状況/トイレや休憩所の清潔さ/施設の利用のしやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外トイレに対し、質の良い清掃を実施。壁・床・天井・便器などの特別清掃を定期的に実施した。 ・水遊び場のろ過設備の改修工事および水の入れ替え回数を増やし、きれいな状態の維持を心がけた。 ・わんぱくドーム内へ、ベンチの設置を実施した。 ・受動喫煙防止法に基づき、喫煙場所の個所を減らして、導線および人が集まる箇所から、離れた場所へ、移設した。 ・大型イベント時の外周道路の回遊性を高める工夫(誘導員配置、看板設置等)を行ったり、今後に向けて駐車場満空情報のリアル把握の仕組みの研究などを実施した。 <p>【園内外の案内、情報のわかりやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内のサインの見直し、駐車場案内看板の設置を行った。 			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>規定の点検や日常の施設巡回を徹底することはもちろんのこと、植栽管理においてはフラワーポット増設での目で見て楽しむ機会の創出、果樹管理においては美味しい果物を作るための栽培を行うことでのイベントでの食べておいしい、採って楽しいを創出することが出来た。</p> <p>単に安心・安全の「維持」するのではなく、業務内容を見直しながら「向上」を目指し、来園目的となる仕組み作りへ取り組みことが出来ている。</p>	<p>維持管理しつつも、来園者数を増やす工夫を施しており評価できる。</p> <p>施設巡回の確実な履行により、利用者の安全が確保された。</p> <p>今後も適切な維持管理を行い、利用者が安全で快適に利用できる環境整備に努めること。</p>
運営業務	<p>季節の果物に触れていただくシーンを多く創り上げ、果樹振興を目的としたイベントが中心ではあるものの、コンテンツ企画立案や出店や商品仕入など地域とも連携しつつ年間400回を超える大小イベントを開催し、参加いただいたお客様から非常に好評をいただいている。</p> <p>さらには、遠足のアテンド、フルーツ通信、公園お助け隊等、くだもの王国山梨に自信と誇りを感じていただけるシーンも創出できている。</p> <p>またDXを推進するような取り組み(Webアンケート、Webイベント予約)も</p>	<p>コロナ禍ではあったが、地域とも連携しつつ、多くのイベントを開催しており、利用者の満足度向上に繋がっている。</p> <p>公園の特性を活かしたイベントの開催や園内ガイドの実施により、果樹へのふれあいの場の提供や学びの場の提供に努めた。</p> <p>今後も適切な運営業務を行い、利用者の満足度向上に向けた環境づくりや地域と協働した公園づくりに努めること。</p>
利用状況	<p>大小さまざまなイベントを毎週末、さらには連続しての繁忙期開催などを実現することで、コロナ禍でありながら利用者増に努め、事業参加者数が前年比大幅増となった。</p> <p>Web/SNSの活用を頻繁に行っており、来園のきっかけづくりを積極的に行っている。特にInstagramはフォロワーが前年比200%となり、Instagram→Webという流れが出来ている。</p>	<p>毎週末のイベントの開催によって、コロナ禍でありながら利用者増に努めた。</p> <p>SNSを活用し、来園のきっかけづくりも積極的に行っており、今後の利用者数の増加に繋がる流れができている。</p> <p>今後も利用者へ感染拡大防止を呼びかけつつ、安心安全な環境の提供に努めること。</p>
収支状況	<p>果樹振興イベントがイベント自粛期間もあり、予定通り開催出来ない分、収入においては、望遠鏡を設置することでの利用料金収入増を実現した。</p> <p>支出においては、修繕を積極的に行った。</p> <p>結果、計画的な収支管理を行うことが出来た。</p>	<p>コロナ禍ではあったが、公園の特徴を生かし、新たな収入源を確保できたことは評価できる。</p> <p>利用者の満足度を高めつつ、経費の削減が可能である箇所については削減に努め、計画的な収支管理を行うこと。</p>
自主事業	<p>持込イベントへも積極的に関与(Web告知、備品貸出、企画相談)することで利用促進につながった。</p> <p>県産果物を使ったレストランやカフェ、県産土産品や自分へのご褒美品、さらには充実したワインのラインナップを取り揃える売店、新たな利用促進につながっているBBQレストランなど、営業施設も積極的な活動を行えた。魚つかみ取りは、参加制限やマスク着用、手洗い・消毒、受付簿作成等のコロナ対策を行いながら開催することができ、主要な来園目的となった。</p>	<p>地域の特性も生かしながら、どの年齢層にも楽しめるような事業が実施できており、利用者の満足度向上に繋がっている。</p> <p>今後も感染症拡大防止に取組みつつコロナ禍における利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

<p>利用者満足度</p>	<p>どちらかといえば満足以上が98%と高水準を維持できている。 また、週1回のリーダー会議内ではアンケート内容を常に共有し、改善に努めている。特にお客様からの声で、ドッグランの増設やフラワーポットの増設など限られた予算の中でも実現できることを積極的に行えた。</p>	<p>適切な管理運営により高い満足度を得られている。 コロナ禍でも安全・安心に利用できる取り組みを実施しつつアンケート調査等により利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。</p>
---------------	--	--

8 施設所管課による定期評価結果

<p>施策推進業務の内容</p>	<p>評価</p>	<p>改善内容</p>
<p>都市公園における県民の憩いの場の提供</p>	<p>都市公園における県民の憩いの場の提供のため、公園施設(屋内研修施設、料理教室、作業室)の年間利用者数を評価指針として設定。 年間利用者数は2,413人となり、目標値1,383人を上回る結果となった。</p>	<p>屋内施設であることから、コロナ対策について工夫を重ねるとともに、SNSやチラシ等で情報発信をより積極的に行うことにより、更なる年間利用者数の増加を図る。</p>
<p>緑化の啓発・普及及びくだものに関する振興業務</p>	<p>緑化の啓発・普及及びくだものに関する振興のため、果実及び緑化に関する催しの年間参加者数を評価指針として設定。 年間参加者数は112,924人となり、目標値35,563人を上回る結果となった。</p>	<p>フルーツ公園の特色を活かす中で効果的な振興業務を立案実施し、SNSやチラシ等で情報発信をより積極的に行うことにより、更なる年間利用者数の増加を図る。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

9 管理体制(組織図)

令和3年4月1日現在

